

我孫子市 部活動地域移行の基本方針（案）

令和 年 月
我孫子市教育委員会

生徒、保護者へのアンケートを踏まえた課題

●指導者の確保と質…

専門的な指導の担保、生徒とのコミュニケーション、責任の所在、ハラスメントの防止、教育的な目線など。

●学校との連携…

休日移行の段階での顧問との調整・指導方針など。

●活動場所…

生徒への移動負担が生じる、活動施設の修繕費、公共施設の優先利用など。

●費用…

受益者負担が前提となる、困窮世帯への支援など。

●安全面

緊急連絡体制、責任の所在など。

課題

生徒と保護者の
不安解消が必要

本市の地域移行の方向性を示すため、「基本理念」、「基本方針」を設けることが必要

「基本理念」

…市として、地域移行するにあたっての基本的な考え方。

「基本方針」

…基本理念踏まえ、課題解決に向けた行動目標。

方針

例

●市主催の指導者講習会（現状の指導者養成講習会を活用）受講の義務化。

●クラブが請け負う場合は、「地域移行」の受け入れ先としての市の認定制度導入。

●活動場所は学校が中心となるが、賄いきれない場合は市公共施設の優先利用を調整。

●地域移行スケジュールの明確化。

目標
取り組み

1. 基本理念

基本理念

部活動の地域移行を通じ、子どもたちの文化・スポーツ活動を支援します

学校部活動は、生徒が自主的に参加し、部活動の責任者である「部活動顧問」のもとで、学校教育の一環として実施されてきました。しかし、少子化が進展する中で、以前と同じ形態で学校部活動を運営することが困難となってきたことや、学校においても働き方改革が求められる中で、これまでの指導体制を見直す必要が生じてきました。

スポーツ庁及び文化庁では、令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図ることとし、「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」をもとに、令和5年度から7年度の3年間を改革推進期間として、地域の実情に応じて段階的に学校部活動を地域の団体が運営主体となる「地域クラブ活動」への移行を目指すとしています。

我孫子市においては、部活動の地域移行を通じ、子どもたちが地域移行後も安心して地域における、文化活動。スポーツ活動を継続できるよう、行政、学校、指導者、市民団体が協力して支援します。

2. 基本方針

基本理念を踏まえ、基本方針を次の通りとします。

学校教育の一環として実施されてきた学校部活動を、学校を含めた地域全体で取り組む「地域クラブ」に移行するため、子どもたちが安心して、継続的に取り組めることを第一に以下の方針に基づき取り組みます。

方針① 文化・スポーツ活動に継続して親しむことができる環境と質の高い指導体制の構築

- ・現在、学校部活動の外部指導者として導入している部活動指導員の制度を充実させ、休日の部活動から段階的に地域移行します。
- ・生徒の多様な志向に対応できる活動環境を目指します。
(これまでの部活動にない新種目展開)
- ・部活動指導員、地域クラブの指導者の質を高め、専門的で安全・安心な指導者を確保・養成します。
(指導者向け研修会・資格の取得、部活動指導員の拡大など)

方針② 安全・安心な活動体制と活動施設の確保・維持

- ・経済的に安定した運営体制の構築を目指します。
(受益者負担、補助金の活用、困窮世帯への支援)
- ・活動場所の確保、適切な維持・管理を行います。
(学校施設の安定利用と施設の整備、公共施設の有効利用)

3. スケジュール

次のスケジュールを目標に学校部活動の地域移行を進めます。

年度	内容
令和5年	我孫子市部活動地域移行検討委員会の設置、学校・保護者への概要説明
令和6年	一部の市内中学校で複数部を地域移行(休日)
令和7年	市内全中学校の複数部で地域移行(休日)
令和8年	市内全中学校の全部活動で地域移行(休日)
令和9年～	段階的に平日の部活動についても地域移行を目指す(平日)